

(第3回)

技術ベンチャー叢成ワークショップ

## 技術開発指向型ベンチャー企業の叢出と自立と成長

### □ 第3回目のプレゼンターからの問題提起

「勝ち組」ベンチャー・中小企業の実現を目指して

～ものづくり系技術開発型ベンチャー・中小企業(第二創業)を

「勝ち組」に導くための経営・研究開発・人材育成に於ける留意点～

大企業から神奈川県公設試に転出して初めてベンチャー・中小企業支援のやりがいや面白さを知るとともに難しさも実感した。その後の支援経験も含めて自分なりに感じている成功に導く為の留意点と金融機関・VC・大企業への要望を大企業在籍時代の反省点を含めて提示したい

馬来 義弘氏 公益財団法人神奈川技術アカデミー 理事長

●日時:2015年12月4日(金) 18:30～20:30 (講演60分、意見交換60分)

●場所:東京理科大学(神楽坂キャンパス)理窓会館第2会議室

(〒162-0825 新宿区神楽坂2-6-1 PORTA神楽坂7階 アクセス 裏面参照)

●参加費:会員1,000円、非会員2,000円

●定員:最大35名(定員になり次第締め切ります)

●申込方法:FAX(03)6276-2424) またはEメール(office@jpmot.org)にて、  
氏名、所属、住所、電話番号、Eメールを明記して、お申し込み下さい。

#### 主催者日本開発工学会からのメッセージ

本会は「ビジネスの創造に関するすべての事柄を研究しようとする学会です」。余田幸雄会員の働きかけにより、「日本では新しい技術指向のベンチャー企業がなぜ成長しない」との課題に、1年近くの準備会合での意見交換を経て、ワークショップという形式で取り組むこと致しました。

ワークショップは、問題意識を会員以外にも共有して頂けるような、多様な方々からの報告を何うオープンなものとし、課題の整理を行い提言に繋げる活動を目的とすることと致しました。

ワークショップ事務局責任者 大橋克巳

#### コーディネーターからのメッセージ

1970年頃の第一次ベンチャーブーム以来、イノベーションの担い手としてのベンチャー企業は市民権を得るに至っていますが、技術開発指向型ベンチャー、とりわけ実験レベルから実用化まで装置(機器)等を介して先端技術を実用化し事業を成功させようとするベンチャー企業にとってはこの50年間厳しい環境に変化はないと言って過言ではないと思います。我が国でベンチャー企業が活動するにあたり、何が不足しているのか、何が理由で育たないのか、何故成功しないのか。これらの問題を、本ワークショップでベンチャー支援を行ってきた多くのかつ多様な実務家との意見交換を通して浮かび上がらせ、最終的に何らかの形で政策・プラクティスの提言に繋げていきたいと考えております。

コーディネーター 余田幸雄

# 技術ベンチャー叢成ワークショップ ( 第 3 回 )

一般社団法人日本開発工学会

●日時：2015年12月4日 金曜日  
18：30～20：30

## ●略歴

### プレゼンター 馬来 義弘

1973年早稲田大学理工学研究科修了(修士)、同年日産自動車(株)中央研究所(現総合研究所)に入社、その後本社企画室課長、材料技術部長、材料研究所長、研究推進部長、等を歴任した後2002年に退職。同年神奈川県に入庁、産業技術総合研究所(現産業技術センター)副所長、所長を歴任、その間2005年～2007年は全国鉱工業系公設試験機関長連絡会の会長に就任、2009年退職。同年(独)中小企業基盤整備機構新事業支援部プロジェクトマネージャーに就任、2010年退職。同年藤嶋前理事長の東京理科大学学長転出の後任として(財)神奈川科学技術アカデミー理事長に就任、現在に至る。ものづくり系技術開発型中小・ベンチャー企業支援に関する経済産業省、文部科学省、内閣府等の各種委員会、審査会委員経験多数。

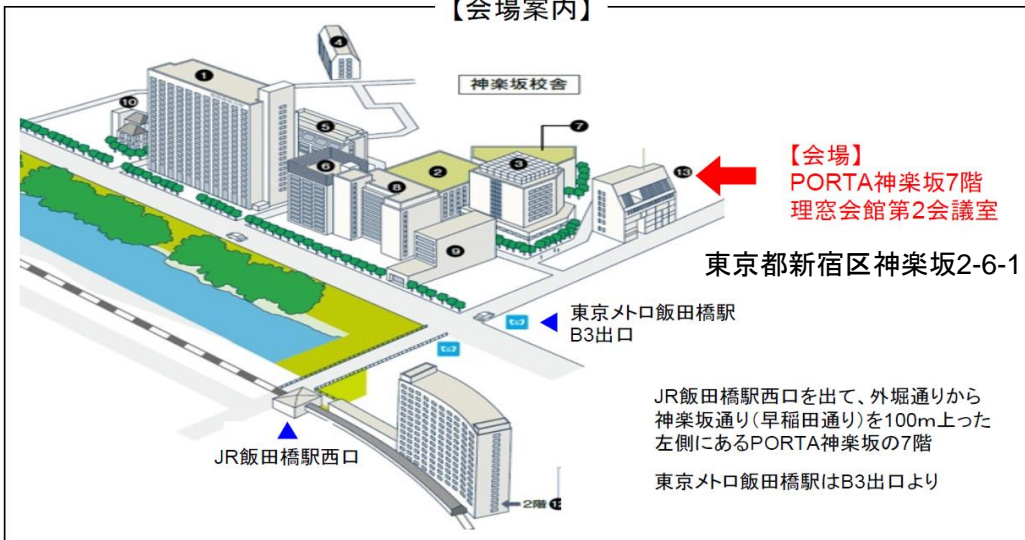
### コーディネーター 余田 幸雄

1973年京都大学法学部卒業。通商産業省入省後1978年に研究開発型企業育成センター(VEC)に関わり、その後幾つかの技術関連部署に勤務。1997年6月JETROサンフランシスコ所長に就任。シリコンヴァレーにおけるJETROインキュベーターの創設や我が国の民間の機関との連携等若手進出の環境整備に関わる。2000年通産省を退職。2007年7月からタスク・ヨダとしてヴェンチャー企業支援活動を行う。

### ワークショップ事務局責任者 大橋 克己

1966年一橋大学法学部卒、1966年(株)クラレ(倉敷レーヨン)入社、67年より97年まで繊維事業本部に所属し国内繊維販売に従事、97年総務室長(本社)、98年メディカル事業本部長、99年取締役、2003年常務取締役、04年化学品カンパニー担当、東京事業所長、クラレメディカル(株)担当委嘱、05年業務改革推進チーム担当、購買・物流本部担当委嘱、07年顧問、09年クラレ社友、12年当財団評議員(現在)。

### 【会場案内】



飯田橋の「神楽坂下」の交差点を、神楽坂の通りを上がり左側のPORTA神楽坂と言うビル内。途中右側にマックが有り、その直ぐ先の左側。当ビルは商業ビルで一階は飲食店、地下はサイゼリア。ビルの真ん中が吹き抜け風の通路になっており、通路の左側に「東京理科大MOT/イノベーション科・理想会館」の表示があり専用のエレベーター。

<申し込み> 第3回技術ベンチャー叢成ワークショップ(12月4日)と明記の上、下記項目に記入の上、FAXまたはeメール(office@jpmot.org)でお申し込み下さい。

●氏名： \_\_\_\_\_ ●所属： \_\_\_\_\_  
●住所： \_\_\_\_\_  
●電話番号：(\_\_\_\_) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ ●eメール： \_\_\_\_\_

お申込

FAX：(03)6276-2424  
または office@jpmot.org

一般社団法人日本開発工学会事務局  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-57-2  
ドルミ代々木704号 一般財団法人アーネスト育成財団内  
(03)6276-6260 FAX(03)6276-2424